

都心の特性・課題及び都心の将来に求めるものを整理し、都心の将来像(案)及び目指す姿(案)を設定した。

都心の特性・課題

都心の現状及び各アンケートの結果から整理

項目	○特性(魅力、強み、個性、現状) ●課題
業務	○オフィスの空室率が平成23年以降低下し、最近では需給均衡の目安とされる5%を割り込んでおり、オフィス需要がある。(①) ●ここ数年は、オフィスの新規供給(延床面積1,000坪以上)がされていない。(①) ●従業者数は横ばいであるが、事業所数が減少している。(①) ●更新時期を迎える建物が多いものの、建物更新はあまり行われていない。(①)
商業	○商業施設・飲食施設が充実している。(②) ○まちがコンパクトで何でも揃っている。(③) ●周辺部への大規模商業施設の立地等により、紙屋町、八丁堀地区及び広島駅周辺地区の商業施設の利用が減少したが、近年は横ばいである。(①) ●広域的な集客力が見込める百貨店等の商業施設の数も、札幌市、仙台市、福岡市と比べると少ない。(①)
観光・交流	○観光客数及び宿泊者数が増加している。(①) ○外国人に人気の観光スポットがあり、欧米豪からの旅行者を中心とした外国人観光客が増加している。(①) ○平和の街、平和関連施設が充実している。(②、③、④) ○食が充実している。(②) ○文化・スポーツなどいろいろな催しがある。(②、③) ○世界遺産が存在している。(③) ○まちがコンパクトで何でも揃っている【再掲】(③) ○食べ物がおいしい(お好み焼き、広島かき等)。(④) ●観光資源は数多くあるが、回遊されていない。(①) ●紙屋町、八丁堀地区と広島駅周辺地区の間で行われているイベントが少ない。(①)
居住	○都心の住宅供給が計画されており、今後も都心の人口が増加することが予想される。(①) ○便利で住みやすい。(③) ○都心の居住人口が増加している。(①) ●空き家率が増加している。(①)
道路・交通	○都心へのアクセスは公共交通機関の利用が多く、徒歩や二輪の利用も増えている。(①) ○交通機関の利便性が高い。(②) ○電車の街(④) ○駐車場整備地区内の他の地域と比べて広島駅周辺地区や紙屋町・八丁堀地区における駐車場の供給量(台数)が多い。(①) ○市外とアクセスする公共交通機関の便数は、福岡市と比べると少ない。 ●歩行空間における歩行者の安全や休憩施設について改善を望む意見が多い。(①)
環境・景観	○広島市ならではの水と緑の空間づくりや都市景観づくりが進んでいる。(①) ○山、川、海、緑などの自然が身近である。(③) ○きれいな街(④) ●大規模な公園はあるが、休憩施設を望む声がある。(①)
安全・安心	○犯罪認知件数が減少している。(①) ●築年数の長い建物が多く、木造建物の多い地域も見受けられる。(①) ●地域コミュニティへの参加率が低下している。(①)
地域のまちづくり	○様々な団体が活動を行っている。(①) ●紙屋町・八丁堀地区と広島駅周辺地区をつなぐ視点での取組が少ないと思われる。(①)

将来像(案)

誰もが生き生きと輝き、平和を感じる都心
～ 国内外から人を惹きつける ～

目指す姿(案)

にぎわいと交流を生み出す

高次都市機能の集積により、活力とにぎわいを生み出し、市域のみならず、中四国地方の発展をリードするとともに、地域資源を生かした個性的な魅力により、活発な交流が生まれ、平和への思いが共有される都心を目指します。

【主な取組の方向性(案)】

市外からも多くの人を訪れる

滞在時間を増やす

【主な取組(案)】

- 既存建築物の更新や公有地の有効活用による高次の都市機能(商業・業務等)の導入
- 広島城や西国街道などの歴史資源を生かした環境整備
- 比治山公園「平和の丘」構想の推進などによる平和の思いが共有できる場の整備
- 美しい川づくりなど水の都ひろしまを実感できる場の整備
- 公共空間や公有地の有効活用、イベント開催などによるにぎわいづくり
- ホスピタリティの向上などによる安全で快適な観光客の受入環境の整備 等

往来しやすく回遊できる

来訪者や市民が都心にアクセスしやすい交通環境を整えるとともに、誰もが歩きやすく、自転車や公共交通でも快適に移動でき、回遊しやすい都心を目指します。

【主な取組の方向性(案)】

公共交通の利便性の向上を図る

ユニバーサルデザインを推進する

【主な取組(案)】

- 鉄軌道や路線バス等の充実・強化や道路網の整備による広域からのアクセス向上
- 交通結節点整備や路面電車のLRT化等による公共交通の機能強化
- 環境性能に優れた車両の導入など環境にやさしい公共交通の普及促進
- 広島駅周辺地区等における安全で快適な歩行環境の整備
- 自転車走行空間の整備など自転車都市づくりの推進
- 既存商業施設の連携・強化などによる都心の回遊性の向上 等

安全・安心で快適に生活できる

市民ニーズに対応した質が高く快適な都心空間を形成するとともに、災害に強く、犯罪や事故が起りにくい安全・安心な都心を目指します。

【主な取組の方向性(案)】

老朽建築物の建替を誘導する

エリアマネジメントを促進する

【主な取組(案)】

- 住宅と他の用途が適正に調和した利便性の高い居住環境の形成
- 水辺空間や緑地の整備などによる水と緑のネットワークづくり
- 環境負荷の少ない低炭素なまちづくりの推進
- 都心にふさわしい風格とにぎわいのある街並みの景観づくり
- 建築物の建替え・耐震改修、橋梁の耐震化などによる災害に強い都市構造の形成
- 市民や企業等が主体となったまちづくりの促進 等

都心の将来に求めるもの

「都心のまちづくり“ひろしまワールドカフェ”」及び「都心活性化プランに関する懇談会」の意見から整理

ビジョン

川(水辺)を活かしたまち

芸術・文化・スポーツのまち

平和のまち

広島ならではの個性と魅力

まちの魅力の発見と発信

魅力ある都市空間

人が楽しく集える場所

徒歩、自転車で回遊できるまち

暮らしやすいまち

「ひと」の力と魅力

参加と協働

(引用元) ①: 都心の現状(第2回懇談会資料及び第3回懇談会資料追加)、②: 広島市都心についてのアンケート
③: 都心のまちづくり“ひろしまワールドカフェ”参加者アンケート、④: 広島市来訪観光客アンケート